

アルベルゴ・ディフーズと サイクルツーリズムの可能性

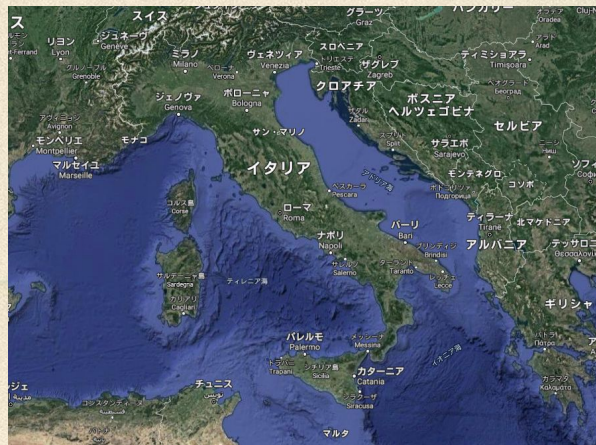
2021年8月

NPO法人 日本で最も美しい村
常任理事 長谷川 昭憲

イタリア共和国 基礎データ

- 面積 30.1万km²(日本の5分の4)
- 人口 60.6百万人 (2018年1月推計値。日本の約半分)
- 首都 ローマ
- 言語 イタリア語(地域により多国語使用地域あり)
- 宗教 キリスト教(カトリック)が80%を占める
- GDP 19,379億ドル(2017年、IMF推計値)
- 一人当たり名目GDP 31,984ドル

日本国外務省資料参照



Google Map

イタリア: アイディアの火山 ーブランドが生まれる国ー

何故、イタリアで新たなアイデアが生まれるのか。

① 起業精神が旺盛

- 協同組合70万の力 例) コーピイタリア
- 人口の半分の数の小企業が存在
- 地域主体の起業ネットワーク

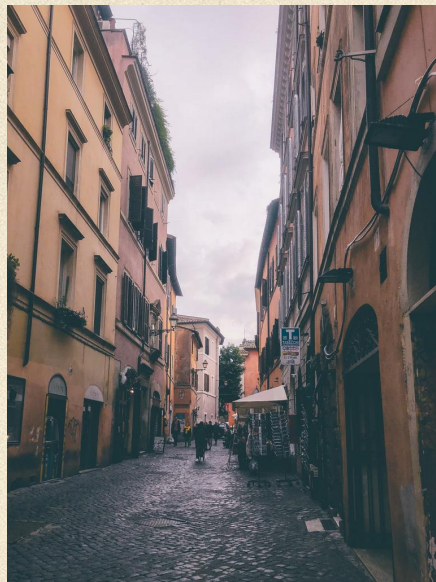
例) 1991年「小企業技術革新-開発法」制定

② イタリア人のメンタリティー

- 「保守」から生まれる「革新」
- 「便利さ」より「美しさ」
- 「大きい」ことは良いこと？



イラストAC <https://www.ac-illustr.com/>



写真AC <https://www.photo-ac.com/>

Mada in Italy

イタリア人のバカンス

- 有給休暇取得日数: 約20日 (日本は約10日)
 - 年間休日 (実際に消化した有給休暇を含む): 35日 (日本は26日)
- ❖ 週末を家族や友人と過ごす別荘需要 (滞在型)



エクスぺディア expedia.co.jp



Jasper Stuyven
Rider of @treksegafredo

富の移転としてのバカンスの役割

- イタリアの南北格差

参考1) GDP成長率 中部~北部+0.3% 南部 -0.2%(2019年)

参考2) 2000年~南部からの人口流出 約200万人 うち半分以上が34歳以下の若者層

- 都市と田舎の関係

参考3)

(例 Dobbiacoのバイオマス発電)

⇒人的交流(コミュニケーション)

⇒文化交流

⇒経済促進効果(LOCMAN)



イタリア州別平均給与水準

1位 ロンバルディア州

2位 トレンティーノ・アルト・アディジェ州

3位 エミリア・ロマーニャ州

4位 リグーリア州

5位 ピエモンテ州

(中略)

15位 プーリア州

16位 サルデーニャ州

17位 モリーゼ州

18位 シチリア州

19位 カラブリア州

20位 バジリカータ州

アルベルゴ・ディフーズの要件

- 【経営形態】ひとつの事業者がいかつて経営管理していること
- 【ホスピタリティのクオリティ】特に宿泊携帯において、プロフェッショナルで心のこもったサービスであること
- 【建物と地域の規定】既存の建物を再利用したものであること。またそれが以前からの人が暮らしてきた村や町に存在していること。
- 【施設】飲食サービスを行う食事処。レセプション、共同スペース、喫茶やバーコーナーなどの施設が設けられていること
- 【建物間の距離】建物間は宿泊客の移動が負担にならない距離にあること。レセプションのある母屋と別棟との距離は200 m以内を目安とする。
- 【地域】活気のあるコミュニティづくりに寄与すべき存在であること。町にせよ集落にせよ無人であってはならない。
- 【環境】ありのままの環境があること。直面する現実と、地域の文化が融合していること。
- 【認識性】はっきりとしたアイデンティティ、提供サービスの質がいつも安定していること。
- 【地域性】地域や地域文化と一体化した経営であること
- 【連帯感】アルベルゴ・ディフーズとしての誇りと、アルベルゴ・ディフーズ同士の連帯意識を持って行動すること
- アルベルゴ・ディフーズは、地域ぐるみのおもてなしを宿泊を通して具体的にするものであり、サービスの基礎となり得る。ホテルチェーン式経営とは真逆の、むしろ地域の伝統文化の根っこを支えるものである。

ADの例 1: アプリカーレ (イタリア)



wikipedia

リグーリア州インペリア県

人口: 629人

面積: 19.94 km²

標高: 273m



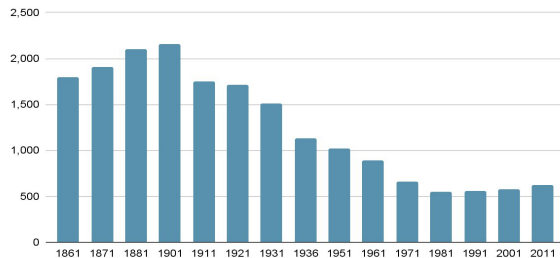
DISCOVER THE SCATTERED HOTEL

A jewel set in the hills of the Ligurian hinterland.

The "Scattered Hotel" Muntaccara ("Up and down" in Ligurian dialect) in Apricale offers a new and exclusive form of hospitality. You will be given a warm welcome in ancient towers, old cellars and noble residences scattered all over the suggestive Village centre (a pedestrian area), up and down narrow lanes enclosed between medieval stone walls. Your stay will be transformed into an unforgettable experience in a place of great historical value with a magic atmosphere.

Munta e Cara Albergo Diffuso Srl <https://muntaecara.it/>

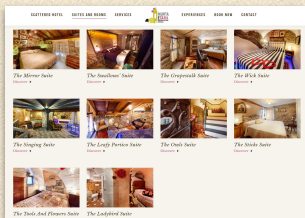
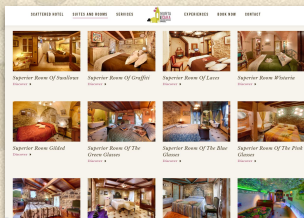
アプリカーレの人口動態



ADの例 1(つづき):アプリカーレ



<https://muntaecara.it/>



2010年:12室、朝食室、レセプション
2018年:15棟40室、プール・庭付きのウェルネスセンター

ADの例 2

具体例: Vecchio Convento (エミリア・ロマーニャ州)



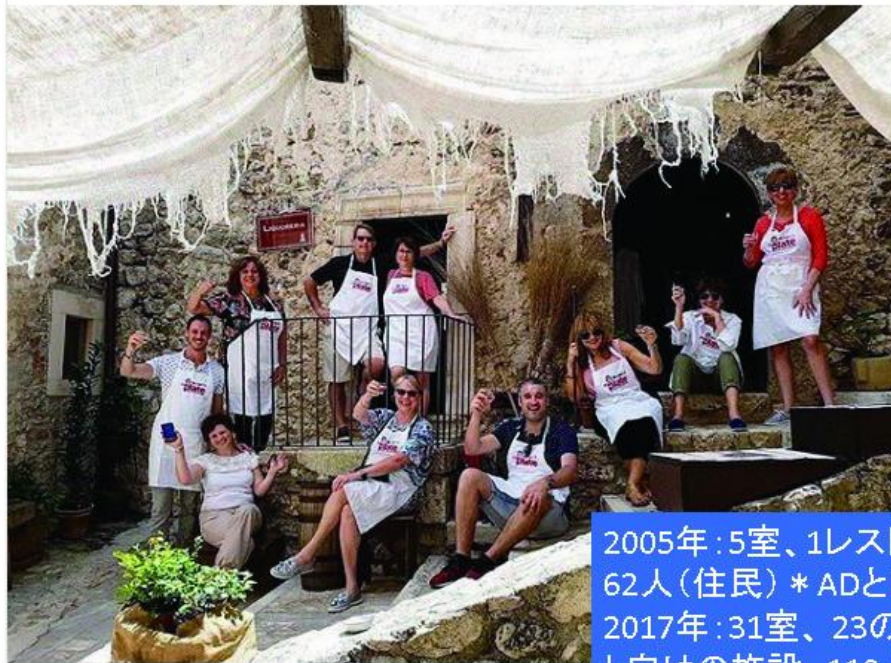
giancarlo.dallara@gmail.com



ADの例 3

**sextantio**

Sextantio | Santo Stefano di Sessanio | Albergo Diffuso



2005年: 5室、1レストラン、
62人(住民) * ADとして開始
2017年: 31室、23のツーリス
ト向けの施設、110人(住民)

ADの例 4

具体例 : Borgo dei Corsi (トスカーナ州)



ロビーは広場、廊下は道路、そして家屋が宿泊部屋

giancarlo.dallara@gmail.com

アルベルゴ・ディフーゾ : Borgo dei Corsi



- 2004年: アパート5棟
- 2017年: アパート10棟、レストラン、プール
- 2018年: スパ開設予定



il Borgo dei Corsi

giancarlo.dallara@gmail.com

ADの例 5

アルベルゴ・ディフーゾ Residenza Sveva



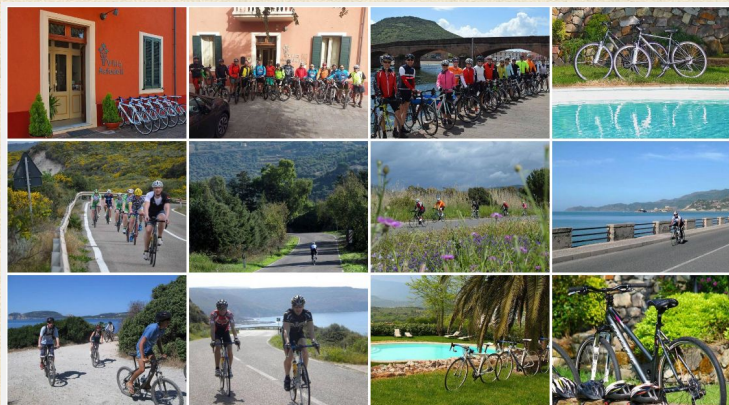
2005年: 5室
2006年: 9室
2007年: 13室
2008年: 17室
2017年: 21室

Ospitalia Diffuso

(オスピタリタ・ディフューゾ)

- 「オスピタリタ・ディフューザ(分散型の宿泊)」とは、単なる家々の集合体ではなく、宿泊に加えて様々なサービスを提供するという提案です。
- 家や客室を造るのではなく、お客様に最低限のサービスを保証しつつ、それらをネットワークでつなぐということです。
- 一か所でのお客様の受け入れサービス
- アシスタントサービス
- それぞれの土地に根差したサービス
- 「Albergo Diffuso(アルベルゴ・ディフューゾ、分散型ホテル)」の哲学に基づく企業型で専門的な運営
- 概ねレセプションから1キロの範囲に施設を置く

AD&バイクホテルの例： ヴィッラ・アスフォデリ (サルデーニャ)



<https://www.asfodelihotel.com/en/bike-hotel/>

2009年：14室



2019年：22室



© Villa Asfodeli 2021

イタリアのサイクルツーリズムの成り立ち

- 1861年 イタリア王国の成立(イタリア統一)
- 1885年 BIANCHI (ビアンキ: 自転車メーカー)の創立
- 1890年 ミヤタ自転車創立
- 1903年 ツール・ド・フランスが始まる
- 1909年 ジーロ・ディ・イタリアが始まる
- 1935年 ブエルタ(スペイン)が始まる
- 1980年代 アマチュアによる長距離レース「グランフォンド」が始まる
⇒サイクルツーリズムの発祥
- 1990年代 マウンテンバイク(MTB)ブーム
⇒里山地帯のサイクルツーリズム
- 1997年 L'Eroica(エロイカ)が始まる
⇒林道、農道の観光資源化
- 2008年 エンデューロ MTBが始まる

サイクルツーリズムのヨーロッパ市場規模

世界におけるスポーツツーリズムの市場規模: **約8,000億ドル**

(世界の観光支出の10%、Eurosport 調べ)

⇒ヨーロッパにおけるサイクルツーリズム市場規模: **約440億ユーロ**

サイクルツーリズムの旅行客数: **200万人以上**

サイクルツーリズムの総宿泊数: **約2000万泊**

最も多い年齢層: **21歳~40歳**(60歳以上は全体の19%を占める。

他のスポーツツーリズムにおける60歳以上の割合は13%)



イタリアのサイクルツーリズム

- 推定のべ7,760万人のサイクルツーリスト(約600万人)
⇒イタリアの観光全体の8.4%
うち、サイクリングを主目的とするサイクルツーリストはのべ約2,200万人(約190万人)
と推定される(2018年 Legambiente調べ)
- 2013年~2018年の6年間で、イタリアのサイクルツーリストの数は **約41%**の増加
- イタリアを旅するサイクルツーリストの **約50%が海外からの旅行者**。うち30%以上がドイツ人、15%がアメリカ人、12%フランス人

エンデューロMTBワールドシリーズ

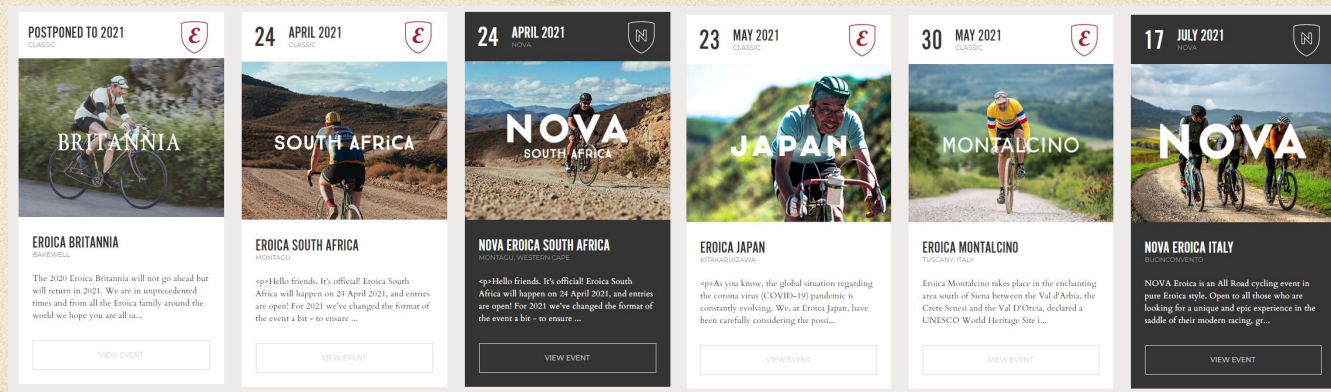
小さなイタリアの田舎町(フィナルボルゴ)が考えた、新しい MTBの競技が町を豊かにし世界シリーズの2010年より、最終戦を毎年行う。

リグーリア州 サヴォーナ県
人口:2,999人(城壁内約600名)



L'Eroica (エロイカ)

世界7か国で開催される ヴィンテージ自転車の祭典



<https://eroica.cc/>

イタリアのトスカーナ州の小さな町、1997年にガイオーレで生まれた、ヴィンテージ自転車のイベント。今年24回目を迎え、抽選で8,000名がはしる国際大会

トスカーナ州 シエナ県
人口: 約2,756人
面積: 128.89km²
標高: 360m

参考文献

- ・「世界の地方創生 -辺境のスタートアップたち」2017年 松永 安光, 徳田 光弘 編著.学芸出版社
- ・なぜイタリアの村は美しく元気なのか 宗田 好史 著 学芸出版社
- ・アルベルゴ・ディフーゾの現在と未来 著 ジャンカルロ・ダッラーラ
- ・Cicloturismo e cicloturistii in Italia2019 Legambiente